(様式 +2-1 監)

## 工 事 成 績 採 点 表 (中 間 ・ 完 成) (監 督 員)

(500万円以上)

工事名	.,					受注	者名				
!			① 第	一次評	定 者		総括監督員	職氏名			印
考	査 項 目		_	般 監 督	員			主	任 監 督	員	
		職氏名				卸	職氏名				印
項目	細別	a	b	С	d	е	a	b	С	d	е
1. 施工体制	1) 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5. 0	-10					
	2) 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5. 0	-10					
2. 施工状況	1) 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5. 0	-10					
	2) 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5. 0	-10	+2.0	+1.0	0	-7. 5	-15
	3) 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5. 0	-10	+3.0	+1.5	0	-7. 5	-15
	4) 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0					
3. 出来形及び	1) 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0					
出来栄え	2)品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0					
	3) 出来栄え										
4. 工事特性(*1)	1) 施工条件等への対応							+20.0 ~ (	)		
5. 創意工夫(*2)	1) 創意工夫		+7.0 ~ 0								
6. 社会性等	1) 地域への貢献等						+10	+5	0		
加減合計点	1+2+3+4+5+6	+		点一		点	+		点一		点
評定点	(*3)	65 +	-	=		点	65 +	-	=		点
評定点計		(	般監督員)		× 0.4 +	(主任監督員)		× 0.2 =		点 /60	
7. 法令遵守等	(*4)									点	

<sup>\*1</sup> 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特異な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に 対して適切に対応したことを評価する項目である。

- \*3 65点±加減点合計=評定点(四捨五入、小数1位止)注)各考査項目ごとの採点は別紙によるものとする。
- \*4 法令遵守等の評価は総括監督員が行い、減点評価のみとする。

<sup>\*2</sup> 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する項目である。

(様式 土2-1検)

# 工 事 成 績 採 点 表 (中 間 ・ 完 成) (検 査 員)

(500万円以上)

工事名					受注者名			7			
工业和				<u> </u>	<u> </u>	<u> </u> ₹ 老					
考	査 項 目				<del></del>						
与	宜 垻 目										
			職氏名		Γ			印			
項目	細別	a	a'	b	b'	С	d	е			
1. 施工体制	1) 施工体制一般										
	2) 配置技術者										
2. 施工状況	1) 施工管理	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15			
	2) 工程管理										
	3) 安全対策										
	4) 対外関係										
3. 出来形及び	1) 出来形	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20			
出来栄え	2)品質	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12. 5	-25			
	3) 出来栄え	+5.0		+2.5		0	-5.0				
4. 工事特性	1) 施工条件等への対応										
5. 創意工夫	1) 創意工夫										
6. 社会性等	1) 地域への貢献等										
加減合計点	1 + 2 + 3		+		点	_		点			
評定点	(*1)	65	+	_		=		点			
①②評定点計	(*2)	(監督員評定点)		+(検査員	評定点)	×0.4=		点			
7. 法令遵守等								点			
評定点合計 (①②	②評定点計-7. 法令遵守等)							点 (成績)			

<sup>\*1 65</sup>点±加減点合計=評定点(四捨五入、小数1位止)注)各考査項目ごとの採点は別紙によるものとする。

<sup>\*2</sup> ①②評定点計(四捨五入、整数)

#### 水道管工事成績採点表 (監督員)

(500万円以上) 年 月 日

(300万円以上	/									中 )	) H
工事名						受注	者名				
			① 第	一次評	定者		総括監督員	職氏名			印
考	査 項 目		_	般 監 督	員			主	任 監 督	員	
		職氏名				印	職氏名				印
項目	細別	а	b	С	d	е	а	b	С	d	е
1. 施工体制	1) 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10					
	2) 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10					
2. 施工状況	1) 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10					
	2) 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10	+2.0	+1.0	0	-7. 5	-15
	3) 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10	+3.0	+1.5	0	-7. 5	-15
	4) 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0					
3. 出来形及び	1) 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0					
出来栄え	2)品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0					
	3) 出来栄え										
4. 工事特性(*1)	1) 施工条件等への対応							+20.0 ~ (	)		
5. 創意工夫(*2)	1) 創意工夫		+7.0 ~ 0								
6. 社会性等	1) 地域への貢献等						+10	+5	0		
加減合計点	1+2+3+4+5+6	+		点一		点	+		点一		点
評定点	(*3)	65 +	_	=		点	65 +	_	=		点
評定点計		(—	般監督員)		× 0.4 +	(主任監督員)		× 0.2 =		点 /60	
水道管工事評定	点 (*4)									点	/20
7. 法令遵守等	(*5)									点	

<sup>\*1</sup> 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特異な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に 対して適切に対応したことを評価する項目である。

<sup>\*2</sup> 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する項目である。

<sup>\*3 65</sup>点±加減点合計=評定点(四捨五入、小数1位止)注)各考査項目ごとの採点は別紙によるものとする。

<sup>\*4</sup> 水道管工事評定点(四捨五入、小数1位止)注)水道管工事検査チェックリスト(監督員)によるものとする。

<sup>\*5</sup> 法令遵守等の評価は総括監督員が行い、減点評価のみとする。

### 水道管工事成績採点表(検査員)

工事名											
				受注者名							
		② 第 二 次 評 定 者									
考 査 項 目				検 査 員							
		職氏名	3					印			
項 目 細 別	a	a'	b	b'	С	d	е				
1. 施工体制 1) 施工体制一般											
2)配置技術者											
2. 施工状況 1) 施工管理	+5.0		+2.5		0	-7. 5	-15				
2) 工程管理											
3) 安全対策											
4) 対外関係											
3. 出来形及び 1) 出来形	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20				
出来栄え 2)品質	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25				
3) 出来栄え	+5.0		+2.5		0	-5. 0					
4. 工事特性(*1) 1) 施工条件等への対応											
5. 創意工夫 1) 創意工夫											
6.社会性等 1)地域への貢献等											
加減合計点 1+2+3		+	(	) 点	- (		) 点				
評定点 (*1)	65	+	-		=		点				
7. 法令遵守等							点				
水道管工事評定点 (*2)							点				
①②評定点計 (*3)	(監督員評定点)		×0.6+ (検査員評	平定点)	$\times 0.4 \times 0.6 =$		点 /	60			
①②水道管工事評定点計 (*4)	(監督員・水道工	事評定点)	+(検査)	員·水道工事評定点	) =		点 /	40			
評定点合計 (*5)	(評定点計)	+ (	水道工事評定点計)	- (法令	6遵守等)	=	点(	(成績)			

- \*1 65点±加減点合計=評定点(四捨五入、小数1位止)注)各考査項目ごとの採点は別紙によるものとする。
- \*2 水道管工事評定点(四捨五入、小数1位止)注)水道管工事検査チェックリスト(検査員)によるものとする。
- \*3 ①②評定点計(四捨五入、小数1位止)
- \*4 ①②水道管工事評定点計(四捨五入、小数1位止)
- \*5 評定点合計(四捨五入、整数)

(様式 +2-2監)

### 工 事 成 績 採 点 表 (中 間 ・ 完 成) (監 督 員)

(500万円未満)

工事名						受注	注者名						
<u> </u>			① 第	一次評	定者	<u>.</u>	総括監督員	職氏名	職氏名				
考	査 項 目		_	般 監 督	員			主	任 監 督	員			
		職氏名				印	職氏名						
項目	細別	a	b	С	d	е	a	b	С	d	е		
1. 施工体制	1) 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10							
	2) 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10							
	1) 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10							
	2) 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10							
	3) 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10							
	4) 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5. 0							
3. 出来形及び	1) 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5. 0							
出来栄え	2)品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5. 0							
	3) 出来栄え												
4. 工事特性(*1)	1) 施工条件等への対応		+20.0 ~ (	0									
5. 創意工夫(*2)	1) 創意工夫		+7.0 ~ 0	)									
6. 社会性等	1) 地域への貢献等	+10	+5	0									
加減合計点	1+2+3+4+5+6	+ (		)×7/13点-		点							
評定点	(*3)		65	+		_		=		点			
7. 法令遵守等	(*4)									点			

<sup>\*1</sup> 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特異な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に 対して適切に対応したことを評価する項目である。

<sup>\*2</sup> 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する項目である。

<sup>\*3 65</sup>点±加減点合計=評定点(四捨五入、小数1位止)注)各考査項目ごとの採点は別紙によるものとする。

<sup>\*4</sup> 法令遵守等の評価は総括監督員が行い、減点評価のみとする。

(様式 土2-2検)

# 工 事 成 績 採 点 表 (中 間 ・ 完 成) (検 査 員)

(500万円未満)

工事名					受注者名						
				2	第二次評定	定 者					
考	査 項 目	検 査 員									
			職氏名					印			
項目	細 別	a	a'	b	b'	С	d	е			
1. 施工体制	1) 施工体制一般										
	2)配置技術者										
2. 施工状況	1) 施工管理	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15			
	2) 工程管理	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15			
	3) 安全対策	+3.0		+1.5		0	-7. 5	-15			
	4) 対外関係										
3. 出来形及び	1) 出来形	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20			
出来栄え	2)品質	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12. 5	-25			
	3) 出来栄え	+5.0		+2.5		0	-5.0				
4. 工事特性	1) 施工条件等への対応										
5. 創意工夫	1) 創意工夫										
6.社会性等	1) 地域への貢献等										
加減合計点	1 + 2 + 3		+ (		) × 7/8 点	- (		)× 13/19 点			
評定点	(*1)	65	+	_		=		点			
①②評定点計	(* 2)	(監督員評定点)		×0.5+(検査員	]評定点)	×0.5=		点			
7. 法令遵守等								点			
評定点合計(①②	②評定点計-7.法令遵守等)							点 (成績)			

<sup>\*1 65</sup>点±加減点合計=評定点(四捨五入、小数1位止)注)各考査項目ごとの採点は別紙によるものとする。

<sup>\*2</sup> ①②評定点計(四捨五入、整数)

#### 水道管工事成績採点表(監督員)

(500万円未満) 年 月 日

(500万円木満	)									午	月 日
工事名						受沮	者名				
•			① 第	一次評	定者	•	総括監督員	職氏名			印
考	査 項 目		_	般 監 督	員			主	任 監 督	員	
		職氏名				印	職氏名				印
項目	細別	a	b	С	d	е	a	b	С	d	е
1. 施工体制	1) 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5. 0	-10					
	2) 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5. 0	-10					
2. 施工状況	1) 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5. 0	-10					
	2) 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5. 0	-10					
	3)安全対策	+5.0	+2.5	0	-5. 0	-10					
	4) 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2. 5	-5.0					
3. 出来形及び	1) 出来形	+4.0	+2.0	0	-2. 5	-5. 0					
出来栄え	2)品質	+5.0	+2.5	0	-2. 5	-5. 0					
	3) 出来栄え										
4. 工事特性(*1)	1) 施工条件等への対応		+20.0 ~ (	0							
5. 創意工夫(*2)	1) 創意工夫		+7.0 ~ 0	)							
6. 社会性等	1) 地域への貢献等	+10	+5	0							
加減合計点	1+2+3+4+5+6	+ (		)×7/13点一		点					
評定点	(*3)		65	+		_		=		点	
評定点計			(一般監督員)	)		× 0.5 =			点 /50		
水道管工事評定	点 (*4)									点	/20
7. 法令遵守等	(*5)									点	

<sup>\*1</sup> 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特異な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に 対して適切に対応したことを評価する項目である。

- \*3 65点±加減点合計=評定点(四捨五入、小数1位止)注)各考査項目ごとの採点は別紙によるものとする。
- \*4 水道管工事評定点(四捨五入、小数1位止)注)水道管工事検査チェックリスト(監督員)によるものとする。
- \*5 法令遵守等の評価は総括監督員が行い、減点評価のみとする。

<sup>\*2</sup> 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する項目である。

### 水道管工事成績採点表(検査員)

(500万円未満) 年 月 日

工事名					受注者名							
				2	第二次評	定 者						
考	査 項 目	検査員										
			職氏名						印			
項目	細 別	а	a'	b	b'	С	d		е			
1. 施工体制	1) 施工体制一般											
	2) 配置技術者											
2. 施工状況	1) 施工管理	+5.0		+2.5		0	-7. 5	-	-15			
	2) 工程管理	+2.0		+1.0		0	-7. 5	-	-15			
	3) 安全対策	+3.0		+1.5		0	-7. 5	-	-15			
	4) 対外関係											
3. 出来形及び	1) 出来形	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-	-20			
出来栄え	2)品質	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12. 5	-	-25			
	3) 出来栄え	+5.0		+2.5		0	-5. 0					
4. 工事特性(*1)	1) 施工条件等への対応											
5. 創意工夫	1) 創意工夫											
6. 社会性等	1) 地域への貢献等											
加減合計点	1 + 2 + 3		+ (		) × 7/8 点	- (		) × 13,	/19 点			
評定点	(*1)	65	+	_		=		点				
7. 法令遵守等								点				
水道管工事評定	点 (*2)							点				
①②評定点計	(*3)	(監督員評定点)		× 0.6 +(検査員	評定点)	$\times 0.5 \times 0.6 =$		点	/60			
①②水道管工事	評定点計 (*4)	(監督員・水道工具	事評定点)	+(検査)	員·水道工事評定点	) =		点	/40			
評定点合計	(* 5)	(評定点計)	+ (7	k道工事評定点計)	一 (法令	う遵守等)	=	点	(成績)			

<sup>\*1 65</sup>点土加減点合計=評定点(四捨五入、小数1位止)注)各考査項目ごとの採点は別紙によるものとする。

<sup>\*2</sup> 水道管工事評定点(四捨五入、小数1位止)注)水道管工事検査チェックリスト(検査員)によるものとする。

<sup>\*3</sup> ①②評定点計(四捨五入、小数1位止)

<sup>\*4</sup> ①②水道管工事評定点計(四捨五入、小数1位止)

<sup>\*5</sup> 評定点合計(四捨五入、整数)